

6/29

猫犬セミナー

●東文化センター（東釜子）

福島県の南部には、小松利平・小松寅吉・小林和乎といった優れた石工による特徴的な狛犬が数多く残されています。こうした地域の宝物である狛犬について学ぶセミナーが開催されました。

セミナーでは、長年にわたり狛犬を研究している方々を迎え、講話やディスカッションを通じて、狛犬の魅力や、それらを制作した石工などが紹介されました。



▲それぞれに個性のある狛犬が紹介されました

6/22・23

環境交流ツアー

●白河国際カントリークラブ（東下野出島）ほか

「再生可能エネルギーの活用に関する協定」に基づき、東京都港区の区有施設では、市内の太陽光発電所で作られた電気が利用されています。

この取り組みの一環として、区民39人を招き、2日間の交流事業を開催しました。参加者は、再生可能エネルギー教室で環境について学んだほか、だるまの絵付け体験やホテルの観賞などを通して市民との親睦を深めました。



▲ソーラーハウス作りでエネルギーについて学びました

7/10

社会を明るくする運動

●市役所本庁舎ほか

市役所正面ロータリーで、同運動白河市実行委員会に対する内閣総理大臣メッセージが伝達されました。伝達式終了後は、市内3か所で街頭啓発活動を行いました。

この運動は、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くために実施しており、7月を強化月間として展開しています。



▲伝達式には、白一小児童クラブの1年生も参加しました

7/8

青少年健全育成推進大会

●コミネス

大会では、各中学校の代表8人による「少年の主張」が行われ、審査の結果、松井響希さん（白二中3年）『私の父』が市長賞に輝きました。

また、青少年の健全育成に功績があった個人・団体の表彰が行われました。



▲「少年の主張」受賞者と関係者

7/17

釜子小学校落成式

●同校（東釜子）

釜子小学校の校舎・屋内運動場・プールの整備が完了し、落成式が行われました。

新たに生まれ変わった校舎は、間取りや配置を変更し、教室での授業をはじめ、パソコンや家庭科・図工などの実習のほか、図書室での読書にも取り組みやすくなりました。さらに屋内運動場やプールも一新され、児童の学習環境の整備が図られました。



▲新しくなった校舎



①児童代表としてお礼の言葉を述べる谷井理乃さん（6年）
②演奏家によるマリンバの記念演奏では、児童たちも一緒に歌いました ③内覧会の様子 ④新しい図書室で積極的に本を探す児童たち

7/18

白河経済懇談会

●鹿島ガーデンヴィラ（北中川原）

「県南地区の発展のために…」をテーマに、しらかわ大使の田口信太郎氏（東邦銀行取締役）をコーディネーターに迎え、パネルディスカッションが行われました。人材の確保や産学官連携などの課題に対して、市内企業の代表者が、それぞれの視点から意見を交わしました。



▲出席者は、さまざまな意見に耳を傾けていました

7/14

東京六大学応援団連盟 白河六旗

●コミネス

東日本大震災からの復興に向け、東京六大学応援団連盟がエールを送る「白河六旗」が行われました。東京・早稲田・立教・法政・慶應・明治の各大学応援部・応援団が、伝統の応援をはじめ、チアリーディングや吹奏楽を実演し、会場は大いに盛り上がりました。



▲来場者は、掛け声や手拍子を交えながら楽しみました